



宮司プレス 第百七十一号

彦島八幡宮 宮司 ニューズ

発行者 彦島八幡宮

宮司 柴田 宜夫

発行 令和三年六月 十四日

◇ 御神殿の北側と東側の紫陽花(あじさい)の花が、水色やうす紅(くれない)の花を咲かせて色鮮やかです。先代典行宮司が、丹精込めて植えたものです。既刊号(きかんごう)の宮司プレス第百二十四号にも詳述(しょうじゆつ)したものを転載(てんさい)させていただきます。じつは、日本原産のアジサイは、「あづさあい」と呼ばれていました。「あづ」は集まる、「さあい」は藍色(あいろ)を意味し、青い花が集まった様子を表しています。唐の時代の詩人である白楽天(はくらくてん)が、じつは、違う花のことだったそうですが、「紫陽花」と名付けて、漢字表記が日本に伝わりました。アジサイは、かつての日本では、あまり人気のある花ではありませんでした。それは、白から赤や青に次第に花の色を変えていくのが特徴で、「七変化」の別名があり、心変わり、無節操(むせつそう)に通じるとされてきました。アジサイの色が変わるのは、細胞に老廃物(ろうはいぶつ)がたまる、いわゆる老化が原因なのです。もちろん、他の植物も同じ

ように老化するのですが、アジサイほど目立たず、しかも、アジサイの花の寿命が極めて長いから、色の変化をたつぷりと楽しむことができるのです。新型コロナウイルスの蔓延(まんえん)は、先月号にも記述(きじゆつ)しましたが、私共の生活に、「行動変容(こうどうへんよう)」を余儀(よぎ)なくされています。さらに、「移動の自由」、「集会の自由」も奪われ、旅行や会食等を我慢し、自粛(じしゆく)しなければなりません。このコロナ禍の一年と三ヶ月余りで、日本の社会は見たことのない姿となりつつあり、紫陽花と同じように「七変化」の様相(ようそう)を呈(てい)しています。私共の日毎、折節(おりふし)の祭典(まつり)行事も、生活の変容と同じように、まさしく「祭典変容」であります。この「変容」、「自粛」は、まさに、「利他(りた)」ではないでしょうか。コロナ禍の今こそ、利他の心が求められています。利他の追及が結局、自分自身も幸せになれる最善の道であるということ、忘れないで生活したいものです。作家の宮沢賢治さんは、「世界中の

すべての人が幸福でなければ、幸せとはいえない」と仰(おっしゃ)いました。せめて、身近な大切な人の幸福のためにも、利他の心を大切にしたいものです。

◇ 東京大学吉見教授は、「二十五年単位説」をとなえていらつしやいます。終戦後から、昭和四十五年までが、「復興と成長」、昭和四十五年から平成七年までが、「豊かさと安定」、さらに、平成七年から令和二年、昨年までが、「衰退(すいたい)と不安」と位置付けることができるのだそうです。それからすると、今年は、次なる段階に入っていることとなります。その吉見教授は、「コロナは幕末の黒船来襲(らいしゅう)だと思つたらよい」との厳しい見方をされています。過去は、未(み)来を説(と)く鍵(かぎ)でもあります。先人たちは、その黒船来襲より、攘夷(じやうい)運動、さらに、明治維新という奇跡をおこしたのですから。自然や時代の変化の中に身を置きながら、自然を畏(おそ)れ敬(うやま)い、その状況に順応(じゆんおう)した、先人たちの生(い)き様(さま)を今こそ、見習わなければなりません。そして、コロナ禍であればこそ、「雨の日は雨を聞きつつ 風の日(かぜ)は風を聞きつつよるこんで生(い)きる」、知恵(ちえ)をしばり、紫陽花のように、しなやかに、対応できる生活を送りたいものです。

◇六月の祭典行事予定（報告も含む）

▼月次祭 *六月一日、十五日

▼貴布祢神社、貴布祢稻荷神社月次祭

*六月一日

▼海士郷恵美須神社例祭 *六月十日

▼貴布祢稻荷神社例祭 *六月十二日



▼大祓式*六月三十日

◇六月の宮司動静予定（報告も含む）

▼彦島八幡宮関係団体

□維蘇志会奉仕作業 *六月六日

□奉賛会茅の輪奉製奉仕作業

*六月二十七日

▼山口県神社庁、同下関支部

□山口県神社庁教化部教化委員会

*六月十一日



□山口県神社庁下関支部支部幹事会

*六月十五日

□山口県神社庁役員会

*六月十八日

□山口県神社庁定例協議委員会

*六月十八日

▼講演活動

□山口県神社庁初任神職研修会「神社本

庁史」講義（二時限五十分授業の六〇

マ五時間）

*六月十一日

□下関市中央倫理法人会モーニングセ

ミナー卓話

*六月十七日

▼その他

□しものせき木鶏クラブ例会

*六月一日

※月刊「致知」五月号、六月号の読

後感話会



□迫町自治会役員会

*六月十六日

□社会福祉法人あーす評議員会

*六月十九日

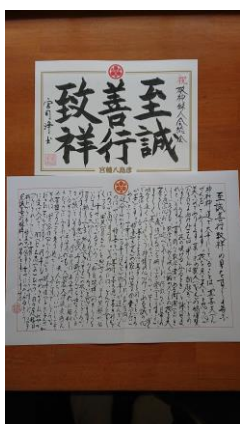
□社会福祉法人松美会評議員会

*六月十九日

□人権擁護委員自主研修会

*六月二十四日

□色紙を頒布（はんぷ）しています



※上の写真 ↓ 清掃を終えた神域

※下の写真 ↓ 消毒液の台を設（しつ

ら）えました

